

ご自宅の放射線量、ちょっと気にしてみませんか？

家庭でできる簡単な除染方法をご紹介します

民有地の除染を進めていくため、市では、自治会などが行う除染活動を支援するとともに、7月から、まずは妊婦・小学校入学前のお子さんのいる住宅を対象に、除染の要否を判断するための放射線量測定を実施しています。

しかし、広範囲に及ぶ民有地の除染には、市民の皆さんのご協力が必要です。ご自宅の放射線量が気になる方や、自分で除染を行おうとお考えの方は、次のことを参考に取組んでみましょう。

☎ 放射能対策室 ☎7185-2495



1 放射線量の測定

地上1mと5cmの高さで測定します。1mは、その場所の放射線量を把握するため、5cmは、地表面の放射線量の高い箇所を特定するためです。なお、除染を行う場合は、除染後の測定結果と比較できるよう、測定場所と測定値を記録しておきます。

(測定場所のポイント)

- 普段の生活のなかで長く滞在する場所…玄関、物干し場、庭など
- 放射線量が高い傾向にある場所…雨どいの吐水口、雨水枡の周辺、樹木の根本、下草が生えている場所など



放射能対策室で測定器を貸し出しています…ご希望の日にちを電話でご予約ください。貸し出しの際に使い方をご説明します。

測定結果の評価…国の基準および市の除染実施計画の目標値は、高さ1mの放射線量で毎時0.23マイクロシーベルト未満です。除染が必要かどうかの判断は、この値を目安としてください。

2 除染作業の準備



- 動きやすい服装(長袖、長ズボン)、帽子、マスク、軍手、ゴム手袋、長靴、スコップ、ほうき、デッキブラシ、ちりとりなど
- 放射性物質を吸い込まないように、マスクを着用してください。
- マスクや軍手は使い捨てとします。

3 除染作業

(作業のポイント)

- 安全を第一に、できる範囲で無理のない作業を心掛けてください。
- 夏季の作業の場合、熱中症には十分気をつけてください。

庭の除染

- 放射性物質は、通常、地表面(1~5cm)に留まっていますが、それより深い場所に浸透している場合もあります。
- 測定器で放射線量を確認しながらスコップ等で徐々にすき取るようにすると、無用な作業や余分な土の発生を防ぐ事ができます。
- すき取った土は土のう袋やビニール袋に入れます。
- 芝が張ってある場合は、芝と土の間にある枯葉やゴミをほうきなどで掃きだします。掃きだせないゴミは金ばさみなどで取り除きます。



コンクリート面の除染

- 放射性物質は表面の汚れや土、砂に付着しているため、それを取り除きます。
- 乾いた状態でデッキブラシなどを使い削るようにこすり、出た汚れやカスを丁寧に回収します。
- 隙間やひび割れに入った土は金属へらなどでかき出します。

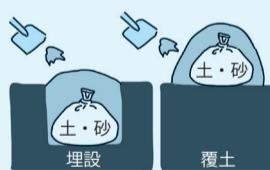


4 発生した土やゴミなどの処理

土・砂・汚泥	埋設や覆土により敷地内に保管してください(市では回収していません)。
草・葉	土をよく払って剪定枝木の収集日(月2回)に出してください。
その他	分別して決められた収集日に出してください。

【埋設・覆土による放射線の遮蔽効果】

土の厚さ	遮蔽効果
10cm	74%
15cm	86%
30cm	98%



5 除染作業後

放射線量の測定(効果の検証)

- 除染後の放射線量を測定し、除染前の測定結果と比較して効果を確認します。
- 落葉や土などがたまりやすい場所は継続的に測定を行い、必要に応じて再度除染を行います。

後片付け

- 手洗い、うがいを行うほか、シャワーなどで皮膚に付いた汚れを落としてください。
- 作業に使用した衣類や靴は、洗ってお使いください。



▲放射能対策委員と除染アドバイザーの打ち合わせ

除染アドバイザーによる除染活動への支援を進めています

～青山台自治会の取り組み～

自治会などが行う除染活動への支援制度については、これまで、21の自治会から事前相談を受け、その内4件で除染アドバイザーを派遣して放射線量の測定や除染実施計画の作成などを進めています。

今回、支援制度を活用して地域の除染を計画されている青山台自治会の取り組みをご紹介します。

青山台自治会は、昨年度より「放射能対策委員」を設置し、放射能対策に取り組んでいます。

4月から、除染アドバイザーが会合などに参加し、道路側溝の除染を課題に打ち合わせを行ってきました。

5月には、道路や集水桝の放射線量測定を行い、測定結果に基づき、現在、除染実施計画の作成を進めているところです。除染実施計画の作成にあたっては、自治会でどこまで除染活動を行うか、また、必要な資機材は何かなどを検討しています。

今後、地域の除染を検討されている自治会・市民団体の皆さんは、どうぞ支援制度をご活用ください。

除染をするかどうかわからない、話を聞いてみたいという場合でも結構です。まずは放射能対策室までご相談ください。☎ 放射能対策室 ☎7185-2495

我孫子市産農産物などの放射性物質検査結果（平成24年6月16日～7月13日）

市の簡易型放射性物質分析機器で、我孫子市産農産物や小・中学校、保育園などの給食食材を検査した結果を次のとおりお知らせします。(単位：ベクレル/kg)
 ●放射性セシウム基準値(放射性セシウム134・137の合計値)…一般食品：100ベクレル/kg、飲料水：10ベクレル/kg、牛乳・乳児用食品：50ベクレル/kg
 ●「検出せず」とは、放射性セシウム134、放射性セシウム137が検出限界値未満であることを示します。
 ●検出限界値…検体の種類等によって異なります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

我孫子市産農産物（農政課☎7185-1481）		放射性セシウム検出せず	
赤しそ、甘とうがらし、いんげん4検体、うり、えごまの葉、えだまめ16検体、おかひじき2検体、オクラ5検体、かぼちゃ8検体、カリフラワー、キウイ、キャベツ3検体、きゅうり6検体、くうしん菜2検体、こまつな3検体、ししとう、じゃがいも18検体、スイートコーン10検体、すいか3検体、ズッキーニ、ターサイ、たまねぎ9検体、とうがらし2検体、トマト5検体、なす10検体、にんじん5検体、にんにく2検体、ねぎ、根しょうが2検体、うり、葉しょうが2検体、バジル、パプリカ2検体、ピーマン、ブルーベリー、ブロッコリー、ほうれんそう、ミニトマト3検体、メロン2検体、モロヘイヤ2検体、らっきょう			

品目	放射性セシウム134	放射性セシウム137
うめ	検出せず	9.13
うめ	9.28	23.63

学校給食食材（学校教育課☎7185-1267）		放射性セシウム検出せず	
えだまめ(千葉県産)、にぼし(千葉県産)、メロン(茨城県産)、えのき茸(新潟県産)、いか(青森県産)など計113検体			

◎給食一食まるごと検査…検出せず
 6月11日…湖北台東小、新木小、並木小、布佐南小、全中学校、6月12日…我孫子第二小、我孫子第三小、我孫子第四小、湖北小、布佐小、湖北台西小、高野山小、6月13日…我孫子第一小、根戸小、6月14日…全小・中学校

◎給食一週間分まるごと検査…検出せず
 6月18日～22日…我孫子第一小、我孫子第二小、我孫子第三小、我孫子第四小、布佐小、湖北台西小、根戸小、布佐南小、新木小、湖北小、高野山小、湖北台東小、並木小、我孫子中、湖北台中、6月18日～20日・22日…湖北中、布佐中、久寺家中、白山中、6月23日・26日～29日…湖北台東小、新木小、6月25日～29日…我孫子第一小、我孫子第二小、我孫子第三小、我孫子第四小、湖北小、布佐小、湖北台西小、高野山小、根戸小、並木小、我孫子中、湖北中、布佐中、久寺家中、白山中、6月25日～27日・29日…湖北台中、6月26日～29日…布佐南小、6月30日・7月3日～6日…湖北小、7月2日～6日…我孫子第一小、我孫子第二小、我孫子第四小、布佐小、湖北台西小、高野山小、根戸小、湖北台東小、7月3日～6日…我孫子第三小

保育園給食食材（保育課☎7185-1490）		放射性セシウム検出せず	
じゃがいも3検体（我孫子市・千葉県・長崎県産）、なす4検体（我孫子市・千葉県・群馬県産）、きゅうり8検体（我孫子市・千葉県・茨城県・栃木県・秋田県産）、牛乳4検体（神奈川県・茨城県・栃木県・群馬県・青森県産の原乳）など計50検体			

◎給食一食まるごと検査…検出せず
 6月19日…アンジェリカ保育園、めばえの森保育園、6月20日…並木保育園、つくし野保育園、双葉保育園、湖北保育園、6月21日…寿保育園、緑保育園、6月26日…川村学園女子大学附属保育園、6月27日…慈絃保育園、白鳥保育園、7月4日…双葉保育園、7月10日…ぽけっとランドあびこ保育園、めばえの森保育園、7月11日…アンジェリカ保育園、天王台双葉保育園

◎給食一週間分まるごと検査…検出せず
 6月20日～26日…東あびこ保育園、湖北台保育園、6月21日～27日…並木保育園、根戸保育園、6月27日～7月3日…緑保育園、つくし野保育園、6月28日～7月4日…湖北台保育園、寿保育園、7月4日～10日…東あびこ保育園、根戸保育園、7月5日～11日…並木保育園、つくし野保育園

あらき園給食食材（あらき園☎7185-2459）	放射性セシウム
玉ねぎ(兵庫県産)、にんじん(千葉県産)	検出せず

◎給食一食まるごと検査 7月13日…検出せず

こども発達センター給食食材（こども発達センター☎7188-0472）	放射性セシウム
玉ねぎ(兵庫県産)、にんじん(青森県産)	検出せず

市民が持ち込んだ食品などの放射性物質簡易検査（平成24年6月16日～7月13日・214検体）

214検体中、基準値を超える放射性セシウムが検出された以下の4検体はすべて自家消費用（自家採取・自家栽培など）であり、市場に流通しているものではありません。ご自宅などで栽培したものを食用にしている方は、検査をお勧めします。検査を希望する方は、事前に榊セレス（☎7186-4311）にご連絡ください(検査費無料)。なお、詳しい検査結果は市ホームページをご覧ください。☎ 商工観光課☎7185-1475

品目	基準値超検体数	放射性セシウム134・137合計
乾燥ドクダミ	1検体	356
マブナ※	1検体	248
ほし柿	1検体	194
うめジュース(注)	1検体	46

※古利根沼で捕れたもの。古利根沼で釣りをする方は、釣り上げたものを食べることは控えていただくとともに、持ち帰る場合はほかの河川などに放流しないようお願いいたします。

(注)この検査において、飲料水の基準値である10ベクレルより確実に低いかどうか判断することはできませんが、自家消費用の梅などで飲料物を作られている方はご注意ください。

千葉県が実施した放射性物質検査

現在、手賀沼・手賀川(支流を含む)で捕れるギンブナについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出されています。また、手賀沼のギンブナを除くすべての魚種については、引き続き出荷が自粛されています。なお、利根川については、テナガエビを除くすべての魚種について出荷が自粛されています。詳しくは、千葉県のホームページをご覧ください。(単位：ベクレル/kg)

☎ 農政課☎7185-1481

漁場	品目	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137
手賀沼	モツゴ	6月23日	15	30
	ギンブナ	6月23日	91	150
利根川(香取市)	テナガエビ	6月23日	検出せず	7.7
	ウナギ	6月27日	24	38
	ウナギ	6月28日	27	41
	テナガエビ	7月6日	6.8	8.7

品目	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137
小麦	6月25日	検出せず	検出せず
小麦	6月25日	検出せず	2.52
小麦	6月25日	検出せず	検出せず
えだまめ	6月26日	検出せず	検出せず
さやいんげん	6月26日	検出せず	検出せず
スイートコーン	7月3日	検出せず	検出せず

ホールボディカウンタ測定結果（平成24年4月1日～7月10日）

市では、妊婦または高校生相当までの年齢にある子どもを対象に、ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定費用の一部を助成しています。放射能プレミアムドックセンターまたは高輪クリニックで内部被ばく線量の測定を受ける場合、助成金の受取方法は、指定口座への振込みのほかに、助成券による受取を選択出来ます。助成券による場合は測定日の7日前までに申請してください。この制度を利用して、これまでに測定を受けた方の結果は次のとおりです。

☎ 健康づくり支援課☎7185-1126

	測定者数(人)	放射性セシウム137(人)		放射性セシウム134(人)		検出された方の預託実効線量(注)		
		検出せず※1	検出	検出せず※1	検出	0.1mSv未満	0.1～1mSv未満	1mSv以上
妊婦	5	5	0	5	0	-	-	-
乳児(0歳)	0	0	0	0	0	-	-	-
幼児(1歳以上学齢)	28	27	1※2	28	0	1※2	-	-
小学生	34	33	1※2	34	0	1※2	-	-
中学生	5	5	0	5	0	-	-	-
高校生相当	0	0	0	0	0	-	-	-
合計	72	70	2	72	0	2	-	-

※1 「検出せず」とは、測定機器の「検出限界値以下」を表しています。また、検出限界値は、被測定者の体重、年齢、測定時間などの条件によって異なります。

※2 幼児(1名)から6.04ベクレル/kg、小学生(1名)から4.55ベクレル/kg検出されましたが、いずれも預託実効線量は0.1ミリシーベルト未満で、幼児が0.0130ミリシーベルト、小学生が0.0207ミリシーベルトでした。

参考：福島県が実施した福島県の住民45,694人に対する内部被ばく検査における預託実効線量は、1ミリシーベルト未満が45,668人、1ミリシーベルトが14人、2ミリシーベルトが10人、3ミリシーベルトが2人で、「全員、健康に影響が及ぶ数値ではありませんでした」と公表されています。

(注)預託実効線量…体内に取り込まれた放射性物質により、長期間にわたって人体が受ける内部被ばくの影響を評価する基準として、摂取後、大人は50年、子どもは70歳になるまでに受ける線量を最初の1年間で受けた(預託)として計算される量です。

学校などで受ける年間放射線量の推計値

市内の全保育園・幼稚園・小・中学校で、毎日24時間の積算放射線量を測定し、子どもが実際に受ける年間の放射線量を推計しています。平成23年9月1日から平成24年7月18日まで(321日間)の測定結果では、全ての施設で文部科学省の目標値である1ミリシーベルトを超えませんでした。各施設の測定結果については、市ホームページをご覧ください。☎ 保育園・幼稚園…保育課☎7185-1490、小・中学校…学校教育課☎7185-1268